

備前市施設評価シート（一般）

基本目標	04 もてなしの心とたくましさのあるまちづくり
------	-------------------------

基本施策	03 個性あふれる観光のまちづくり
------	-------------------

施策	01 観光
----	-------

事務事業	04 観光施設維持管理事業
------	---------------

問合せ先 (担当課・係・職・氏名)	商工観光課 観光係 観光係長 金藤康樹 日生総合支所窓口管理課 総務管理係 副参事 松下広信
----------------------	---

PLAN				DO						CHECK		ACTION			
基本情報		施設の目的等		施設内容・規模・料金体系等		経費		財源		妥当性評価 評価の根拠 は下記にあり	H24年度の状況及び管理運営の改善案	判定			
施設名	伊部駅南ふるさと交流センター	根拠法令等	備前市伊部駅南ふるさと交流センター設置条例	【施設内容・規模】 交流センター 鉄筋コンクリート 1階建 延床面積：120㎡ 駐車場 定期駐車：18台分 臨時駐車：17台分 駐輪場 33台分		人件費	正規職員 0.0人 54 臨時職員 人 人	指定管理料	1,800	1,800	1,800	千円	C	平成24年度から、備前焼伝統産業会館の指定管理者である岡山県備前焼陶友会が管理しており、JR伊部駅の表裏を一体として駐車場等の合理的な管理が期待できる。	廃止・閉鎖が可能 類似施設との統合が可能 民間又は地域等への譲渡が可能 指定管理者制度の導入が可能 事務等一部委託が可能 現在の管理運営体制が望ましい
所在地	備前市伊部1681番地3	対象	観光客、市民	【料金体系】 交流センター 無料 駐車場 定期駐車：4,500円/月 臨時駐車：300円/日 駐輪場 無料		維持補修費		9,198			千円	C			
建物建設費	39,861 千円	目的	市の伝統産業である備前焼などのふるさと情報を発信し、かつ、伊部駅南の史跡、窯跡などを訪れる観光客と地域住民との交流を促進することにより、地域の活性化、文化の発展向上及び市民福祉の増進を図ること。	物件費	130	1	1	千円	その他( )				千円	判定理由	
財源 補助金等	千円			減価償却費	717	717	717	千円	合計	2,701	12,643	2,720	千円	J R伊部駅の表裏を一体として管理できることから、現行の指定管理者制度での運営が望ましい。	
財源 一般財源等	39,861 千円			指定管理者の利用料金収入等	(0)	(0)	(474)	千円	年間利用者数	8,490	8,735	8,743	人		
建設年月日	平成9年12月	管理運営方法	指定管理者制度 一部委託 委託内容(すべて直営)	類似施設の状況	あり 施設名(なし)	利用者1人当たりコスト(一般財源)	318	1,447	311	円	受益者負担率	0.0%	0.0%	14.8%	%
耐用年数	50 年					年間利用者数	8,490	8,735	8,743	人					

PLAN				DO						CHECK		ACTION				
基本情報		施設の目的等		施設内容・規模・料金体系等		経費		財源		妥当性評価 評価の根拠 は下記にあり	H24年度の状況及び管理運営の改善案	判定				
施設名	日生観光情報センターサンパース	根拠法令等	備前市日生観光情報センターサンパース設置条例	(施設内容・規模) 鉄筋コンクリート造4階建 延べ床面積 1,737.60㎡ 1階 観光案内所 77.42㎡ 店舗 40.16㎡ 休憩所 61.72㎡ 共用部分 170.25㎡ 2階 市民ギャラリー 159.15㎡ 店舗 121.04㎡ 共用部分 168.28㎡		人件費	正規職員 0.0人 298 臨時職員 人 人	指定管理料	960	960	960	千円	B	貸店舗も利用者があり利用収入も見込めることになった。1・2階部分を指定管理者の備前東商工会へ無償での指定管理とし、駅前のトイレの清掃管理を有償で委託する。	廃止・閉鎖が可能 類似施設との統合が可能 民間又は地域等への譲渡が可能 指定管理者制度の導入が可能 事務等一部委託が可能 現在の管理運営体制が望ましい	
所在地	備前市日生町寒河2570番地31	対象	住民・観光客	(料金体系) 1階 貸店 50,000円 2階 貸店 100,000円 ギャラリー 半面(貸店舗) 40,000円 ギャラリー全面 3,000円/時間 ギャラリー半面 1,500円/時間		維持補修費	50	63	1,817	千円	物件費	8				8
建物建設費	320,205 千円	目的	観光客への広域的な情報提供と地域の活性化を目的とする。	その他( )				千円	減価償却費	3,064	3,064	3,064	千円	B	多様化する住民ニーズにより効果的、効率的に対応するため、民間等の能力を活用しながら、住民サービスの向上に努めるとともに、経費の節減を図ることを目的に指定管理者制度を導入した施設である。この施設の指定管理者である備前東商工会は、日生観光情報センターサンパースのある建物の区分所有者であり、建物全体の管理を効率的かつ経済的に行なうことができるため、現在の管理運営が望ましい。	
財源 補助金等	150,000 千円			指定管理者の利用料金収入等	(238)	(2,227)	(2,993)	千円	年間利用者数	20,510	18,609	23,185	人			
財源 一般財源等	170,205 千円			利用者1人当たりコスト(一般財源)	214	247	218	円	受益者負担率	5.2%	32.6%	33.5%	%			
建設年月日	平成2年3月	管理運営方法	指定管理者制度 一部委託 委託内容(すべて直営)	類似施設の状況	あり 施設名(なし)	年間利用者数	20,510	18,609	23,185	人						
耐用年数	50 年					年間利用者数	20,510	18,609	23,185	人						

稼働実績	施設名： 伊部駅南ふるさと交流センター												
種別\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開館日数	30	31	30	31	31	30	31	30	28	28	29	31	360
利用者数	747	738	672	618	985	628	697	974	621	598	726	739	8,743
駐車場													
定期駐車	3	3	3	5	5	4	5	5	5	5	5	5	53
臨時駐車	23	51	59	36	62	58	109	48	72	89	53	126	786

妥当性評価の根拠	施設のニーズは薄れていないか？ 薄れている ・ 薄れない そもそも市が設置・運営すべき施設か？ 設置すべき ・ 必ずしも設置の必要はない 廃止した場合の市民生活への影響は？ 大きい ・ それほどでない
	利用率は順調か？ 順調である ・ 順調でない 受益者負担は適正か？ 適正である ・ 見直しの余地あり ・ 負担は求められない 類似施設との統合の可能性はあるか？ 可能 ・ 不可能 管理運営コストの削減の余地はあるか？ ある ・ ほとんどない

稼働実績	施設名： 日生観光情報センターサンパース												
種別\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開館日数	30	31	30	31	31	30	31	30	28	28	29	31	360
観光案内所	994	1,150	521	693	1,261	864	1,418	2,848	2,817	3,844	3,477	3,298	23,185
2階ギャラリー	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

妥当性評価の根拠	施設のニーズは薄れていないか？ 薄れている ・ 薄れない そもそも市が設置・運営すべき施設か？ 設置すべき ・ 必ずしも設置の必要はない 廃止した場合の市民生活への影響は？ 大きい ・ それほどでない
	利用率は順調か？ 順調である ・ 順調でない 受益者負担は適正か？ 適正である ・ 見直しの余地あり ・ 負担は求められない 類似施設との統合の可能性はあるか？ 可能 ・ 不可能 管理運営コストの削減の余地はあるか？ ある ・ ほとんどない

備前市施設評価シート（一般）

基本目標	04 もてなしの心とたくましさのあるまちづくり
------	-------------------------

基本施策	03 個性あふれる観光のまちづくり
------	-------------------

施策	01 観光施設の整備
----	------------

事務事業	04 観光施設維持管理事業
------	---------------

問合せ先 (担当課・係・職・氏名)	日生総合支所窓口管理課 総務管理係 副参事 松下広信
----------------------	----------------------------

PLAN				DO						CHECK		ACTION		
基本情報		施設の目的等		施設内容・規模・料金体系等		経費		財源		妥当性評価 評価の根拠は下記にあり	H24年度の状況及び管理運営の改善案	判定		
施設名	日生鹿久居島古代体験の郷まほろば	根拠法令等	備前市日生鹿久居島古代体験の郷まほろば設置条例	(施設内容・規模) 林間広場 29,081.00㎡ 管理道 24,021.00㎡ 芝生広場 7,532.00㎡ 遊歩道 2,151.00㎡ 高床式住居(管理棟1) 152.20㎡ 高床式住居(研修棟3) 125.80㎡ 高床式住居(宿泊棟小5) 36.40㎡ 高床式住居(宿泊棟大5) 54.30㎡ 竪穴式住居(2) 27.00㎡ 穀倉(1) 19.80㎡ 休憩小屋(1) 27.00㎡		人件費	正規職員 0.0人 695 臨時職員 人	平成21年度実績	平成22年度実績	平成23年度実績	単位	C	民間会社が指定管理者となり利用者、宿泊者の増加に努めたが、伸びていないのが現状である。今後は、より一層の利用者、宿泊者の増に努めるよう指導したい。	廃止・閉鎖が可能 類似施設との統合が可能 民間又は地域等への譲渡が可能 指定管理者制度の導入が可能 事務等一部委託が可能 現在の管理運営体制が望ましい
所在地	備前市日生町寒河2570番地31	対象	住民・観光客・青少年	(料金体系) 入郷料 200円 小人 300円 大人 300円 宿泊料 竪穴式住居 1棟 12,000円 高床式住居(小) 1棟 20,000円 高床式住居(大) 1棟 25,000円		指定管理料	5,200	4,420	3,640	千円				
建物建設費	558,170 千円	目的	恵まれた自然環境の中で、住民や観光客等に古代の生活体験の場を提供し、産業振興及び青少年の健全育成を図ることなど地域活性化に寄与すること。	維持補修費	473	688	1,066	千円						
財源補助金等	112,342 千円			物件費	272	263	263	千円						
財源一般財源等	445,828 千円			その他( )				千円						
建設年月日	平成5年4月	類似施設の状況	あり 施設名( ) なし	減価償却費	22,291	22,291	22,291	千円						
耐用年数	18 年			合計	28,931	28,465	28,074	千円						
管理運営方法	指定管理者制度 一部委託 委託内容(すべて直営)			特定財源	使用料			千円						
				一般財源	その他			千円						
				指定管理者の利用料金収入等		(1,850)	(2,008)	(3,906)	千円					
				年間利用者数		1,396	1,210	1,136	人					
				利用者1人当たりコスト(一般財源)		20,724	23,525	24,713	円					
				受益者負担率		6.0%	6.6%	12.2%	%					

PLAN				DO						CHECK		ACTION		
基本情報		施設の目的等		施設内容・規模・料金体系等		経費		財源		妥当性評価 評価の根拠は下記にあり	H24年度の状況及び管理運営の改善案	判定		
施設名	大多府加子番所	根拠法令等	備前市大多府加子番所設置条例	(施設内容・規模) 木造瓦葺平屋建 110.00㎡ 延べ床面積 待合所及び公衆トイレ		人件費	正規職員 0.0人 臨時職員 人	平成21年度実績	平成22年度実績	平成23年度実績	単位	A	当該施設については、地元町内会に委託をして、清掃等の管理運営を行なっている。大多府島を訪れる人々の定期船の待合所としても活用されており、適正に管理運営が行われている。	廃止・閉鎖が可能 類似施設との統合が可能 民間又は地域等への譲渡が可能 指定管理者制度の導入が可能 事務等一部委託が可能 現在の管理運営体制が望ましい
所在地	備前市日生町大多府12番地3	対象	地域住民・観光客	(料金体系) 無料		指定管理料					千円			
建物建設費	30,264 千円	目的	観光客に対して、利便性の向上を図り、あわせて地域の人々と交流を深めることにより、観光振興に資することを目的とする。	維持補修費						9	千円			
財源補助金等	30,000 千円			物件費	217	174	201	千円						
財源一般財源等	264 千円			その他( )				千円						
建設年月日	平成5年3月	類似施設の状況	あり 施設名(ふれあい交流館しおまち) なし	減価償却費	10	10	10	千円						
耐用年数	24 年			合計	227	184	220	千円						
管理運営方法	指定管理者制度 一部委託 委託内容(待合所及び公衆トイレの清掃を委託)すべて直営			特定財源	使用料				千円					
				一般財源	その他				千円					
				指定管理者の利用料金収入等					千円					
				年間利用者数		3,575	3,661	3,624	人					
				利用者1人当たりコスト(一般財源)		63	50	61	円					
				受益者負担率		0.0%	0.0%	0.0%	%					

稼働実績	施設名: 日生鹿久居島古代体験の郷まほろば												
	(単位: 日, 人)												
種別\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開館日数	26	27	25	27	26	26	27	25	24	24	24	27	308
利用人数	141	186	118	154	306	13	55	6	17	0	56	84	1,136

妥当性評価の根拠	施設のニーズは薄れていないか? 薄れている ・ 薄れない そもそも市が設置・運営すべき施設か? 設置すべき ・ 必ずしも設置の必要はない 廃止した場合の市民生活への影響は? 大きい ・ それほどでない
効率性評価の根拠	利用状況は順調か? 順調である ・ 順調でない 受益者負担は適正か? 適正である ・ 見直しの余地あり ・ 負担は求められない 類似施設との統合の可能性はあるか? 可能 ・ 不可能 管理運営コストの削減の余地はあるか? ある ・ ほとんどない

稼働実績	施設名: 大多府加子番所												
	(単位: 日, 人)												
種別\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開館日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366
利用人数	320	429	227	252	382	280	319	295	265	260	283	312	3,624

妥当性評価の根拠	施設のニーズは薄れていないか? 薄れている ・ 薄れない そもそも市が設置・運営すべき施設か? 設置すべき ・ 必ずしも設置の必要はない 廃止した場合の市民生活への影響は? 大きい ・ それほどでない
効率性評価の根拠	利用状況は順調か? 順調である ・ 順調でない 受益者負担は適正か? 適正である ・ 見直しの余地あり ・ 負担は求められない 類似施設との統合の可能性はあるか? 可能 ・ 不可能 管理運営コストの削減の余地はあるか? ある ・ ほとんどない

備前市施設評価シート（一般）

基本目標	04 もてなしの心とたくましさのあるまちづくり
------	-------------------------

基本施策	03 個性あふれる観光のまちづくり
------	-------------------

施策	01 観光施設の整備
----	------------

事務事業	04 観光施設維持管理事業
------	---------------

問合せ先 (担当課・係・職・氏名)	日生総合支所窓口管理課 総務管理係 副参事 松下広信
----------------------	----------------------------

PLAN				DO						CHECK		ACTION		
基本情報		施設の目的等		施設内容・規模・料金体系等		経費		財源		妥当性評価 評価の根拠 は下記にあり	H24年度の状況及び管理運営の改善案	判定		
施設名	ふれあい交流館しおまち	根拠法令等	備前市ふれあい交流館しおまち設置条例	(施設内容・規模) 鉄筋コンクリート造2階建 延べ床面積 129.40㎡		人件費	正規職員 0.0人 99人 臨時職員 人	平成21年度実績	平成22年度実績	平成23年度実績	A	当該施設については、観光客の定期船の待合所として利用され、適正に管理が行われている。	廃止・閉鎖が可能 類似施設との統合が可能 民間又は地域等への譲渡が可能 指定管理者制度の導入が可能 事務等一部委託が可能 現在の管理運営体制が望ましい	
所在地	備前市日生町日生2789番地1	対象	地域住民・観光客	79.90㎡ 2階 集会室 49.50㎡		指定管理料	560	560	560	千円				
建物建設費	36,295千円	目的	観光客に対して、利便性の向上を図り、あわせて地域の人々と交流を深めることにより、観光振興に資することを目的とする。	(料金体系) 無料		維持補修費		100			千円	A	多様化する住民ニーズにより効果的、効率的に対応するため、民間等の能力を活用しながら、住民サービスの向上に努めるとともに、経費の節減を図ることを目的に指定管理者制度を導入した施設である。この施設の指定管理者である大生汽船株式会社は、ふれあい交流館しおまちの建設当初から定期船待合所を運営し、諸島住民と長年にわたって連携し、利用者に強い信頼を得ており、経費の節減にも努め事業を実施していることから、現在の管理運営が望ましい。	
財源 補助金等	30,000千円			その他( )				千円	効率性評価 評価の根拠 は下記にあり	A	修繕・大規模改修(今後5年間)			毎年来定期的に必要な修繕費
財源 一般財源等	6,295千円			減価償却費	113	113	113	千円						
建設年月日	平成6年7月	類似施設の状況	あり 施設名(大多府加子番所) なし	合計	773	975	775	千円	指定管理者の利用料金収入等			千円	今後5年間に必要となる大規模改修費	
耐用年数	50年			年間利用者数	14,355	14,967	15,735	人	年間利用者数					
管理運営方法	指定管理者制度 一部委託 委託内容(すべて直営)			利用者1人当たりコスト(一般財源)	54円	65円	49円	円	利用者1人当たりコスト(一般財源)					
				受益者負担率	0.0%	0.0%	0.0%	%	受益者負担率					

PLAN				DO						CHECK		ACTION		
基本情報		施設の目的等		施設内容・規模・料金体系等		経費		財源		妥当性評価 評価の根拠 は下記にあり	H24年度の状況及び管理運営の改善案	判定		
施設名	ふれあいの館かぜまち	根拠法令等	備前市ふれあいの館かぜまち設置条例	(施設内容・規模) 木造瓦葺2階建 延べ床面積 99.36㎡		人件費	正規職員 0.0人 199人 臨時職員 人	平成21年度実績	平成22年度実績	平成23年度実績	A	施設の利用者については、年々増加しており、一定の効果を受けている。平成24年度から利用料の改正を行ない、大人、小とも500円の値上げを予定している。	廃止・閉鎖が可能 類似施設との統合が可能 民間又は地域等への譲渡が可能 指定管理者制度の導入が可能 事務等一部委託が可能 現在の管理運営体制が望ましい	
所在地	備前市日生町大多府133番地1	対象	地域住民・観光客	49.68㎡ 2階 客室(8畳2部屋) 49.68㎡		指定管理料	300	300	300	千円				
建物建設費	21,454千円	目的	地域の活性化と活力のあるまちづくりの推進に寄与することを目的とする。	(料金体系) 宿泊料 2,000円 小人 3,000円 大人 休憩料 1時間 300円		維持補修費					千円	A	多様化する住民ニーズにより効果的、効率的に対応するため、民間等の能力を活用しながら、住民サービスの向上に努めるとともに、経費の節減を図ることを目的に指定管理者制度を導入した施設である。この施設の指定管理者である大多府町内会は、ふれあいの館かぜまちの建設当初から住民と長年にわたって連携し、利用者からも強い信頼を得ていることと、施設を管理運営する上で、経済的に不利な離島においても有利と判断できるため、現在の管理運営が望ましい。	
財源 補助金等	15,000千円			その他( )				千円	効率性評価 評価の根拠 は下記にあり	A	修繕・大規模改修(今後5年間)			毎年来定期的に必要な修繕費
財源 一般財源等	6,454千円			減価償却費	363	363	363	千円						
建設年月日	平成6年7月	類似施設の状況	あり 施設名( ) なし	合計	876	878	778	千円	指定管理者の利用料金収入等	(1,068)	(1,183)	(1,164)	千円	今後5年間に必要となる大規模改修費
耐用年数	16年			年間利用者数	388	406	450	人	年間利用者数					
管理運営方法	指定管理者制度 一部委託 委託内容(すべて直営)			利用者1人当たりコスト(一般財源)	2,258円	2,163円	1,729円	円	利用者1人当たりコスト(一般財源)					
				受益者負担率	54.9%	57.4%	59.9%	%	受益者負担率					

稼働実績	施設名: ふれあい交流館しおまち	妥当性評価の根拠	施設のニーズは薄れていないか? 薄れている・薄れない そもそも市が設置・運営すべき施設か? 設置すべき・必ずしも設置の必要はない 廃止した場合の市民生活への影響は? 大きい・それほどでない
(単位:日,人)		効率性評価の根拠	利用状況は順調か? 順調である・順調でない 受益者負担は適正か? 適正である・見直しの余地あり ・負担は求められない 類似施設との統合の可能性はあるか? 可能・不可能 管理運営コストの削減の余地はあるか? ある・ほとんどない
種別\月	4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 合計		
開館日数	30 31 30 31 31 30 31 30 31 31 29 31 366		
利用人数	1,217 1,289 1,154 1,213 1,460 1,222 1,436 1,450 1,590 1,228 1,152 1,324 15,735		

稼働実績	施設名: ふれあいの館かぜまち	妥当性評価の根拠	施設のニーズは薄れていないか? 薄れている・薄れない そもそも市が設置・運営すべき施設か? 設置すべき・必ずしも設置の必要はない 廃止した場合の市民生活への影響は? 大きい・それほどでない
(単位:日,人)		効率性評価の根拠	利用状況は順調か? 順調である・順調でない 受益者負担は適正か? 適正である・見直しの余地あり ・負担は求められない 類似施設との統合の可能性はあるか? 可能・不可能 管理運営コストの削減の余地はあるか? ある・ほとんどない
種別\月	4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 合計		
年中開放	30 31 30 31 31 30 31 30 31 31 29 31 366		
利用人数	28 30 5 70 119 46 38 24 4 13 22 57 456		

備前市施設評価シート（一般）

基本目標	04 もてなしの心とたくましさのあるまちづくり	基本施策	03 個性あふれる観光のまちづくり	施策	01 観光	事務事業	04 観光施設維持管理事業	問合せ先 (担当課・係・職・氏名)	吉永総合支所 窓口管理課 総務管理係 参事 中田直樹
------	-------------------------	------	-------------------	----	-------	------	---------------	----------------------	-------------------------------

PLAN				DO					CHECK		ACTION								
基本情報		施設の目的等		施設内容・規模・料金体系等		経費		財源		妥当性評価 評価の根拠 は下記にあり	H24年度の状況及び管理運営の改善案	判定							
施設名	吉永観光案内所	根拠法令等	備前市観光案内所設置条例	吉永観光案内所 鉄骨・平屋・スレート 288.6㎡ 倉庫部分 鉄骨・平屋・スレート 72.0㎡	料金 月額 1,000円	人件費	正規職員 0.0人 356 臨時職員 人	平成21年度実績 0.0人 356	平成22年度実績 0人	平成23年度実績 0.0人 95	B	平成21年度から再開した観光案内所は、現在、順調な観光客の集客があり、今後も、今まで以上に地域活性化、観光客のニーズに対応した施設として充実を図る。	廃止・閉鎖が可能 類似施設との統合が可能 民間又は地域等への譲渡が可能 指定管理者制度の導入が可能 事務等一部委託が可能 現在の管理運営体制が望ましい						
所在地	備前市吉永町高田361-2	対象	地域住民、観光客			指定管理料										判定理由			
建物建設費	95,808千円	目的	観光客等の情報提供の場とし、観光の振興を図る			維持補修費													
財源 補助金等	0千円					物件費		17	0	17				千円					
財源 一般財源等	95,808千円					その他( )		3	0	3				千円					
建設年月日	平成元年3月	類似施設の状況	あり 施設名(伊部南ふるさと交流センター等) なし			減価償却費		3,449	3,449	3,449				千円	効率的評価 評価の根拠 は下記にあり	修繕・大規模改修(今後5年間) 毎年経常的に必要な修繕費	順調な観光客の集客があり、今後も、観光の拠点施設として、引き続き施設使用者と連携をとり、地域活性化と観光客の増加を図る。		
耐用年数	25年					合計		3,825	3,449	3,564				千円					
管理運営方法	指定管理者制度 一部委託 委託内容(すべて直営)					特定財源 使用料		12	12	12				千円	C	今後5年間に必要となる大規模改修費			
						その他								千円					
						一般財源		3,813	3,437	3,552				千円					
						指定管理者の利用料金収入等					千円								
						年間利用者数					人								
						利用者1人当たりコスト(一般財源)		#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	円								
						受益者負担率		0.3%	0.3%	0.3%	%								

PLAN				DO					CHECK		ACTION								
基本情報		施設の目的等		施設内容・規模・料金体系等		経費		財源		妥当性評価 評価の根拠 は下記にあり	H24年度の状況及び管理運営の改善案	判定							
施設名	八塔寺ふるさと村民俗資料館	根拠法令等	備前市八塔寺ふるさと村民俗資料館設置条例	八塔寺ふるさと村民俗資料館 母屋 木造・平屋・茅葺 97.36㎡ 土蔵 木造・平屋・茅葺 19.20㎡ 付属屋 木造・平屋・茅葺 34.57㎡	料金 無料	人件費	正規職員 0.0人 81 臨時職員 人	平成21年度実績 0.0人 81	平成22年度実績 0人 78	平成23年度実績 0.0人 61	C	地域住民(八塔寺ふるさと村民)と連携を取りながら、今後も、今まで以上に地域活性化、観光客のニーズに対応した施設として充実を図る。	廃止・閉鎖が可能 類似施設との統合が可能 民間又は地域等への譲渡が可能 指定管理者制度の導入が可能 事務等一部委託が可能 現在の管理運営体制が望ましい						
所在地	備前市吉永町加賀美1168	対象	地域住民、観光客			指定管理料										判定理由			
建物建設費	0千円	目的	豊かな自然に恵まれた地域資源を活用し、都市住民と農村住民の交流と共生を図る			維持補修費													
財源 補助金等	0千円					物件費		60	0	0				千円					
財源 一般財源等	0千円					その他( )		0	0	9				千円					
建設年月日	昭和50年	類似施設の状況	あり 施設名( ) なし			減価償却費		0	0	0				千円	効率的評価 評価の根拠 は下記にあり	修繕・大規模改修(今後5年間) 毎年経常的に必要な修繕費	施設の管理運営は適正に行っており、今後も、観光の拠点施設として、引き続き地域住民(八塔寺ふるさと村民)と連携を取り、地域活性化と観光客の増加を図る。		
耐用年数	22年					合計		141	78	70				千円					
管理運営方法	指定管理者制度 一部委託 委託内容(すべて直営)					特定財源 使用料								千円	C	今後5年間に必要となる大規模改修費			
						その他								千円					
						一般財源		141	78	70				千円					
						指定管理者の利用料金収入等					千円								
						年間利用者数					人								
						利用者1人当たりコスト(一般財源)		#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	円								
						受益者負担率		0.0%	0.0%	0.0%	%								

稼働実績	施設名: 吉永観光案内所	妥当性評価の根拠	施設のニーズは薄れていないか? 薄れている・薄れない そもそも市が設置・運営すべき施設か? 設置すべき・必ずしも設置の必要はない 廃止した場合の市民生活への影響は? 大きい・それほどでない	稼働実績	施設名: 八塔寺ふるさと村民俗資料館	妥当性評価の根拠	施設のニーズは薄れていないか? 薄れている・薄れない そもそも市が設置・運営すべき施設か? 設置すべき・必ずしも設置の必要はない 廃止した場合の市民生活への影響は? 大きい・それほどでない
平成23年度 観光案内所貸付状況 H23.4~H24.3までの1年間(年更新)		効率性評価の根拠	利用状況は順調か? 順調である・順調でない 受益者負担は適正か? 適正である・見直しの余地あり ・負担は求められない 類似施設との統合の可能性はあるか? 可能・不可能 管理運営コストの削減の余地はあるか? ある・ほとんどない	平成23年度 昭和初期に使用されていた、庶民生活資料や農機具等の展示施設で、八塔寺ふるさと村来訪者に、自由に見学していただいている。 通常、民俗資料館は無人のため、来訪者数は不明である。		効率性評価の根拠	利用状況は順調か? 順調である・順調でない 受益者負担は適正か? 適正である・見直しの余地あり ・負担は求められない 類似施設との統合の可能性はあるか? 可能・不可能 管理運営コストの削減の余地はあるか? ある・ほとんどない

備前市施設評価シート（一般）

基本目標	04 もてなしの心とたくましさのあるまちづくり
------	-------------------------

基本施策	03 個性あふれる観光のまちづくり
------	-------------------

施策	01 観光
----	-------

事務事業	04 観光施設維持管理事業
------	---------------

問合せ先 (担当課・係・職・氏名)	吉永総合支所 窓口管理課 総務管理係 参事 中田直樹
----------------------	-------------------------------

PLAN				DO					CHECK		ACTION					
基本情報		施設の目的等		施設内容・規模・料金体系等		項目	平成21年度実績	平成22年度実績	平成23年度実績	単位	妥当性評価 評価の根拠 は下記にあり	H24年度の状況及び管理運営の改善案	判定			
施設名	八塔寺山荘	根拠法令等	備前市八塔寺山荘設置条例	宿泊棟 150.33㎡ 研修棟 76.78㎡ 付属棟 20.40㎡		人件費	0.1人 413	0.0人 78	0.0人 61	人/千円	C	インターネットの活用やパンフレットを充実させ、今後、一層の利用客との対話を進めりピーター客の確保を図る。	廃止・閉鎖が可能 類似施設との統合が可能 民間又は地域等への譲渡が可能 指定管理者制度の導入が可能 事務等一部委託が可能 現在の管理運営体制が望ましい			
所在地	備前市吉永町加賀美1155	対象	観光客	基本料金 大人 5,000円 小人 2,500円 1,500円		経費	240	240	240	千円						
建物建設費	58,428千円	目的	市の観光の振興を図る			維持補修費	0	0	97	千円						
財源 補助金等	29,100千円			費用	575	136	579	千円								
財源 一般財源等	29,328千円			物件費	19	19	19	千円								
建設年月日	平成5年3月	類似施設の状況	あり 施設名(八塔寺国際交流ヴィラ) なし			減価償却費	1,553	1,553	1,553	千円						
耐用年数	17年			合計	2,800	2,026	2,549	千円								
管理運営方法	指定管理者制度 一部委託 委託内容(すべて直営)			財源	特定財源	使用料				千円				C	修繕・大規模改修(今後5年間) 毎年経常的に必要な修繕費	指定管理者制度の導入により効率的かつ効果的な管理運営及び経費削減に努めている。
		一般財源	2,800	2,026	2,549	千円										
				指定管理者の利用料金収入等			(1,273)	(1,309)	(978)	千円						
				年間利用者数			408	400	280	人						
				利用者1人当たりコスト(一般財源)			6,863	5,065	9,104	円						
				受益者負担率			31.3%	39.3%	27.7%	%						

PLAN				DO					CHECK		ACTION					
基本情報		施設の目的等		施設内容・規模・料金体系等		項目	平成21年度実績	平成22年度実績	平成23年度実績	単位	妥当性評価 評価の根拠 は下記にあり	H24年度の状況及び管理運営の改善案	判定			
施設名	八塔寺ふるさと館	根拠法令等	備前市八塔寺ふるさと館設置条例	農林産物展示販売コーナー 34㎡ 木造茅葺平屋造 地域食材供給施設 木造茅葺平屋造 111㎡ 体験実習室 木造茅葺平屋造 99㎡ 研修室 木造茅葺平屋造 38㎡ 宿泊施設 木造茅葺平屋造 131㎡		人件費	0.1人 791	0.0人 311	0.1人 303	人/千円	C	食堂利用者数及び宿泊等利用者数については、利用客数が増加傾向にあり、今後も、最新の情報をホームページ等で発信し、十分な宣伝活動を行い、利用客の増加を図る。	廃止・閉鎖が可能 類似施設との統合が可能 民間又は地域等への譲渡が可能 指定管理者制度の導入が可能 事務等一部委託が可能 現在の管理運営体制が望ましい			
所在地	備前市吉永町加賀美817-22	対象	観光客			経費	240	240	240	千円						
建物建設費	202,138千円	目的	地域における都市住民との交流、過疎からの脱却及び所得の向上を図る。			維持補修費	116	0	0	千円						
財源 補助金等	101,069千円			費用	78	68	36	千円								
財源 一般財源等	101,069千円			物件費	72	72	72	千円								
建設年月日	平成11年3月	類似施設の状況	あり 施設名( ) なし			減価償却費	3,790	3,790	3,790	千円						
耐用年数	24年			合計	5,087	4,481	4,441	千円								
管理運営方法	指定管理者制度 一部委託 委託内容(すべて直営)			財源	特定財源	使用料				千円				C	修繕・大規模改修(今後5年間) 毎年経常的に必要な修繕費	指定管理者制度の導入により効率的かつ効果的な管理運営及び経費削減に努めている。
		一般財源	5,087	4,481	4,441	千円										
				指定管理者の利用料金収入等			(2,531)	(3,510)	(4,256)	千円						
				年間利用者数			3,022	5,364	7,281	人						
				利用者1人当たりコスト(一般財源)			1,683	835	610	円						
				受益者負担率			33.2%	43.9%	48.9%	%						

稼働実績	施設名: 八塔寺山荘												
平成23年度 (単位: 日, 人)													
種別\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
宿泊等利用人数	14	22	15	32	56	17	34	50	18	2	0	20	280

妥当性評価の根拠	施設のニーズは薄れていないか? 薄れている ・ 薄れない そもそも市が設置・運営すべき施設か? 設置すべき ・ 必ずしも設置の必要はない 廃止した場合の市民生活への影響は? 大きい ・ それほどでない
効率性評価の根拠	利用状況は順調か? 順調である ・ 順調でない 受益者負担は適正か? 適正である ・ 見直しの余地あり ・ 負担は求められない 類似施設との統合の可能性はあるか? 可能 ・ 不可能 管理運営コストの削減の余地はあるか? ある ・ ほとんどない

稼働実績	施設名: 八塔寺ふるさと館												
平成23年度 (単位: 日, 人)													
種別\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開館日数	26	26	25	26	25	21	28	27	23	24	23	26	300
食堂利用客	831	975	385	487	628	680	546	1,032	350	297	397	459	7,067
宿泊等利用客	7	34	6	11	38	29	22	16	25	3	12	11	214

妥当性評価の根拠	施設のニーズは薄れていないか? 薄れている ・ 薄れない そもそも市が設置・運営すべき施設か? 設置すべき ・ 必ずしも設置の必要はない 廃止した場合の市民生活への影響は? 大きい ・ それほどでない
効率性評価の根拠	利用状況は順調か? 順調である ・ 順調でない 受益者負担は適正か? 適正である ・ 見直しの余地あり ・ 負担は求められない 類似施設との統合の可能性はあるか? 可能 ・ 不可能 管理運営コストの削減の余地はあるか? ある ・ ほとんどない

備前市施設評価シート（一般）

基本目標	04 もてなしの心とたくましさのあるまちづくり
------	-------------------------

基本施策	03 個性あふれる観光のまちづくり
------	-------------------

施策	01 観光
----	-------

事務事業	04 観光施設維持管理事業
------	---------------

問合せ先 (担当課・係・職・氏名)	吉永総合支所 窓口管理課 総務管理係 参事 中田直樹
----------------------	-------------------------------

PLAN				DO					CHECK		ACTION		
基本情報		施設の目的等		施設内容・規模・料金体系等		項目	平成21年度実績	平成22年度実績	平成23年度実績	単位	妥当性評価 評価の根拠 は下記にあり	H24年度の状況及び管理運営の改善案	判定
施設名	大池緑地公園	根拠法令等	備前市大池緑地公園設置条例	特産品販売所 木造平屋建 66.0㎡	トイレ 木造平屋建 26.0㎡	人件費	0.1人 436	0.0人 233	0.0人 182	人/千円	C	特産品販売所については、年間を通して利用されており、利用客数も増加傾向にある。今後も、十分な宣伝活動を行い、利用客の増加を図る。	廃止・閉鎖が可能 類似施設との統合が可能 民間又は地域等への譲渡が可能 指定管理者制度の導入が可能 事務等一部委託が可能 現在の管理運営体制が望ましい
所在地	備前市吉永町南方1373-1	対象	観光客	あずまや 木造平屋建 12.9㎡	使用料 月額20,000円	経費	1,755	1,755	1,755	千円			
建物建設費	92,834千円	目的	閑谷学校を訪れる観光客と地域住民の憩いと交流の場として設置する	費用		維持補修費				千円			
財源 補助金等	92,834千円			物件費	19	69	50	千円					
財源 一般財源等	0千円			その他( )	6	6	6	千円					
建設年月日	昭和63年3月	類似施設の状況	あり 施設名( ) なし	減価償却費	0	0	0	千円	効率性評価 評価の根拠 は下記にあり	修繕・大規模改修(今後5年間) 毎年経常的に必要な修繕費			
耐用年数	24年			合計	2,216	2,063	1,993	千円					
管理運営方法	指定管理者制度 一部委託 委託内容( ) すべて直営			財源		特定財源				千円	C	今後5年間に必要となる大規模改修費	
				使用料		その他				千円			
				一般財源	2,216		2,063	1,993	千円				
				指定管理者の利用料金収入等	(220)		(240)	(120)	千円				
				年間利用者数	1,100		1,418	3,840	人				
				利用者1人当たりコスト(一般財源)	2,015		1,455	519	円				
				受益者負担率	9.0%		10.4%	5.7%	%				

稼働実績	施設名： 大池緑地公園	妥当性評価の根拠	施設のニーズは薄れていないか？ 薄れている ・ 薄れない そもそも市が設置・運営すべき施設か？ 設置すべき ・ 必ずしも設置の必要はない 廃止した場合の市民生活への影響は？ 大きい ・ それほどでない
平成23年度 種別\月	(単位：日、人)		効率性評価の根拠
開館日数	4月 26 5月 23 6月 24 7月 27 8月 25 9月 23 10月 26 11月 26 12月 25 1月 23 2月 23 3月 26 合計 297		
特産品販売所利用人数	4月 275 5月 181 6月 222 7月 360 8月 364 9月 362 10月 335 11月 372 12月 285 1月 281 2月 395 3月 408 合計 3,840		